

---

# そうあの場所で、君と出会った

キコ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

そうあの場所で、君と出会った

### 【Nコード】

N4697V

### 【作者名】

キコ

### 【あらすじ】

病気を抱える少年と、いじめられっ子な少女の恋愛小説。

## 僕の世界

3月、春。

桜舞う木の下で

---

『そうあの場所で、君と出会った』

### 一話 僕の世界

僕の世界は真っ白だ。

目覚めて最初に目につくのは天井の白。

起き上がれば、シーツや、掛け布団、僕の服の白が見える。

「まあ、病院だから仕方ないけど」

もう、無理なのだろう。この白さから抜け出すことなんて。

僕は、もしかしたら、

いいや、多分ここで一生を終えるのかな。

きっと、そうだ。

病気なんだから仕方ない。

そう、思いつつも少しの希望を捨てきれない自分が何処かにいて、

「馬鹿みたいだ」

と、虚しくなる。



## 僕の世界（後書き）

お読み頂き、ありがとうございました。

次の話から、おそらく恋愛要素も入ってくると思われます。

続き、頑張つて書くので、更新したら見て頂けると嬉しいです。

## 久々のソト（前書き）

前の話の終わりで、次の話には恋愛要素が入ると言ったのに、入ってないです。すみません、すみません。

## 久々のソト

「静乃くん」

今日は、看護婦が自身を呼ぶ声で、僕……八重静乃は目覚めた。やえしずの  
いつも、5時頃には自然に起きるのだが、時計は現在7時を指し示している。

7時は病院で決められた朝食の時間。

だから、食事を運んできた看護婦は僕の目覚まし時計になってくれた。

「今日は元気そうね」

ベッドに体を起こした僕の顔を窺いながら彼女は言う。

「確かに悪くないかな」

と、答えると看護婦は僕に付けられた機械の数値を確認した後、

「んー、そうだな。これなら今日の外出許可が下りるかもしれないわ！機器も、少しの間外してね」

そう言って、笑った。

あの後、正式に医師の許可を貰えた僕は病院の前の通りをラフな私服で歩いていった。

足をこんなに使うのなんて数年ぶりなのに、外を見れる嬉しさが大きくて疲れなどは感じなかった。

お日様って、凄く温かいなんて思いながら道を進むと、公園が見えた。

昔、両親に何度も連れてって貰った、思い出の公園。

気付いたら、僕の体は、自然と公園に吸い込まれるように向かっていたんだ。



## 久々のソト（後書き）

お読み頂き、ありがとうございました。  
次も早く更新できるように、がんばります。

## 出会った君は、桜色

公園に一歩足を踏み入れれば、そこには懐かしい、懐かしい景色が広がっていた。

そんな場所のなかで、僕は桜の木がとても好きだった。少し上を向けば、小さいころからあるその木が見えた。美しく、綺麗な、公園唯一の桜。

木に近寄ると、木の下にあるベンチには少女がいるのがわかる。桜と同じ色の髪にとワンピース。手には文庫本を持っていた。

僕は彼女から目が離せなくなった。自分の世界を温かく染める桜色に。

僕の視線に気づいたらしい少女が顔をあげ、僕の目をみてこう言った。

「桜は好き？」

優しい声が、耳に届いた。

「うん」

僕の口は勝手に動き言葉を発した。

出会った君は、桜色（後書き）

お読み頂きありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4697v/>

---

そうあの場所で、君と出会った

2011年10月9日12時37分発行